

《問い合わせ先》

第十一管区海上保安部 海洋情報監理課

課長 馬場 典夫

098-867-0118 (内線 2510)



第十一管区海上保安本部

平成 26 年 3 月 5 日

学校の教材として海底地形図を配布

学校での教材として活用していただくため、日本全土の「3D海底地形図」と「南西諸島鳥瞰図」を沖縄県内の小学校、中学校及び高等学校に配布します。

- 海上保安庁では、海洋権益の保全や船舶航行の安全を目的に海底地形の調査を長きにわたって実施しています。

きれいな海に囲まれた沖縄や日本周辺の海底は非常にダイナミックですが、その様子はあまり一般に知られていません。

そこで、将来を担う子供たちに沖縄や日本周辺の海底について関心を高めてもらうことを目的に、赤青メガネで海底地形を立体的に視ることができる日本全土の「3D海底地形図（別添1、A1サイズ）」及び、南西諸島の詳細な海底地形を鳥のように斜め上から眺めた「南西諸島鳥瞰図（別添2、A1サイズ）」を、学校教材として、沖縄県内の全小学校、中学校及び高等学校に配布することとしました。

海底地形図の配布により、「海洋基本計画」（平成25年4月閣議決定）に掲げられている「海洋に関する教育の推進」に貢献し、子供たちが沖縄周辺や日本のダイナミックな海底地形に触れ、海洋や地球への純粋な関心を高めるとともに、津波などの防災教育にも活用されることを期待しています。

- 海底地形図の配布にあたり、以下のとおり贈呈式を行います。

・ 日 時：平成26年3月10日（月） 10時30分から

・ 場 所：沖縄県庁舎13階教育庁応接室

・ 贈 呈 者：第十一管区海上保安本部 次長 春日 茂

・ 受領代表者：沖縄県教育長 諸見里 明

＜取材の申込み＞

贈呈式の取材を希望される方は、3月7日（金）12時までに下記までご連絡願います。

・ 連絡先：第十一管区海上保安本部海洋情報監理課監理係

・ 電 話：098-867-0118（代表）

・ F A X：098-868-5242

- * 沖縄県内の学校数（平成25年5月現在）

県立高等学校： 60校

私立高等学校：4校（全日制）

中学校： 150校（市町村立）

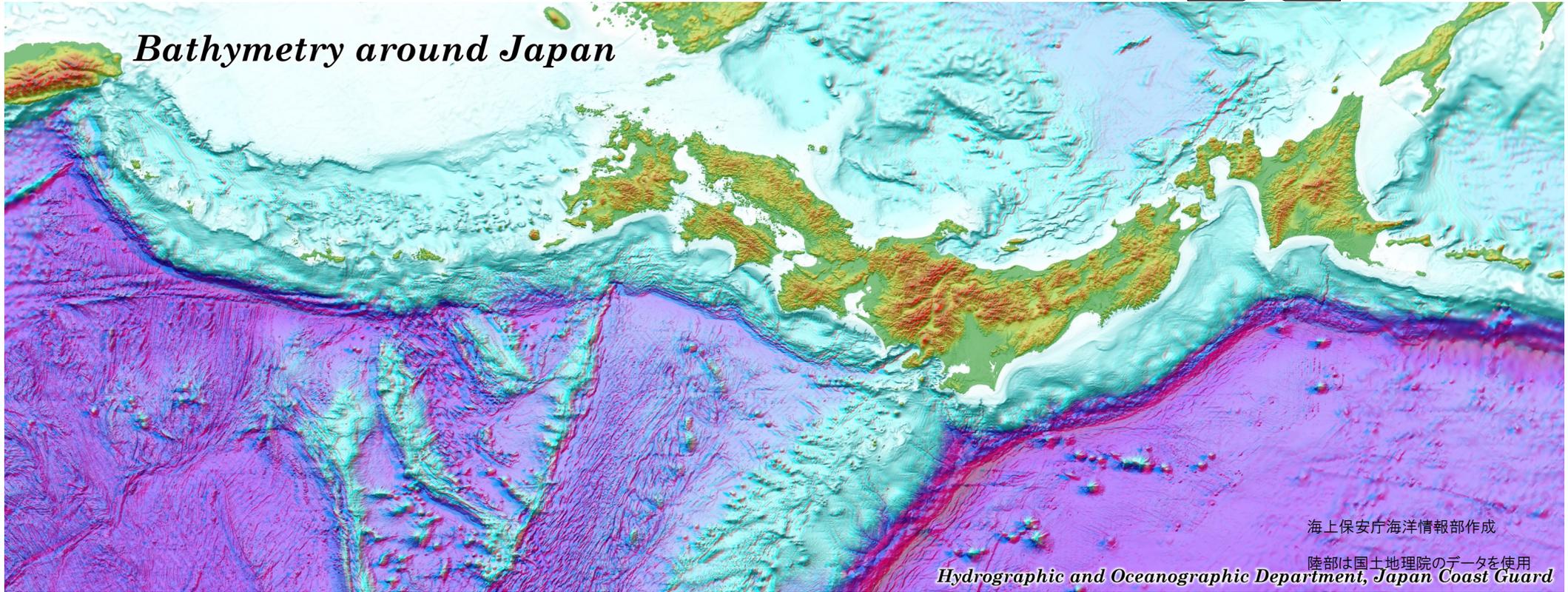
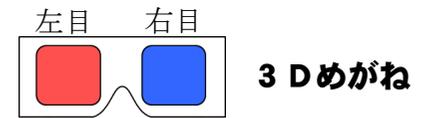
私立、国立、県立中学校：7校

小学校： 269校（市町村立）

私立、国立小学校：5校

合 計：495校

日本周辺の海底地形



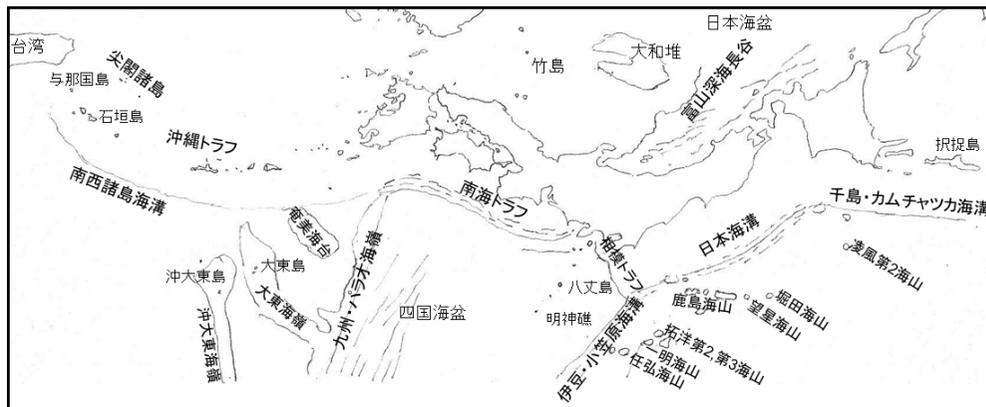
日本周辺の海底地形

地殻変動が激しい日本周辺の海底には、特徴ある種々の海底地形があります。2011年に日本海溝で発生した東北日本大震災は忘れることが出来ないものですが、日本海溝だけでなく、相模トラフや南海トラフもプレートの沈み込み境界であり、繰り返し巨大地震が発生しています。南海トラフの陸側斜面には、沈み込む四国海盆上の堆積物が掃き寄せられ、シワ状の地形を作っています。東北日本の日本海側にもシワ状の地形があります。ここでは東西圧縮のために地殻がシワを作っており、1983年日本海中部地震や1993年北海道南西沖地震などが発生しています。

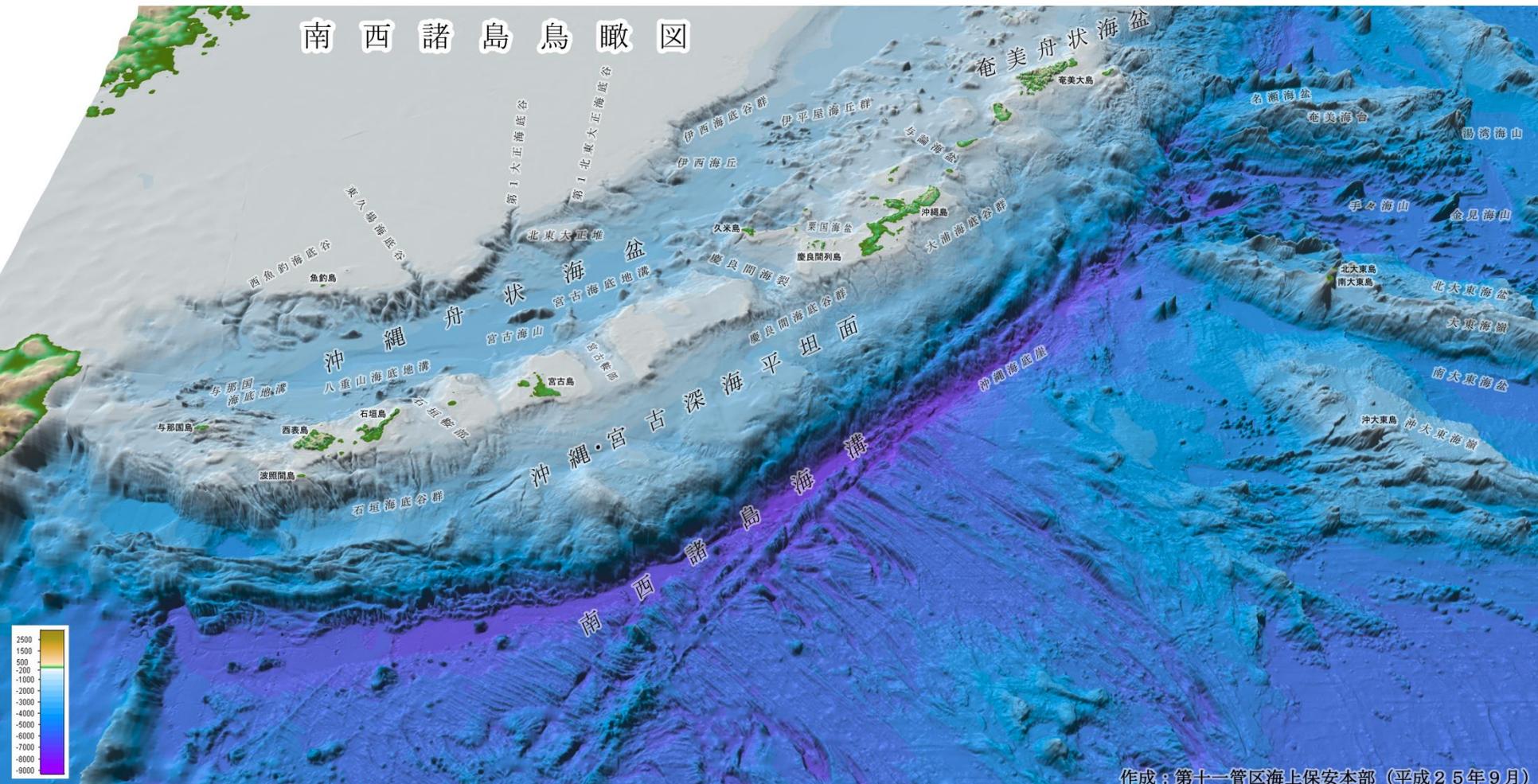
四国海盆にもシワ状の地形があります。約3千万年前に伊豆諸島を載せた高まりと、九州・パラオ海嶺が東西に裂け、その間に生じたのが四国海盆です。シワ状の地形は、四国海盆の海底が東西に拡大していった痕跡です。沖縄の南方の海底にもシワ状の地形があります。ここは、四国海盆よりもさらに古い5千万年前頃に拡大し形成された海底だと考えられています。シワが様々な方向となっていることから想像されるように、拡大の歴史は複雑だったと考えられますが、詳細はよく分かっていません。

日本海には富山湾から流下する富山深海長谷があります。日本アルプスに由来する堆積物が泥流となって、時には蛇行しながら日本海盆まで延長750kmも流れ下っています。

日本の東方の太平洋上には、海山がいくつもあり、その多くは山頂が平になっています。南米沖で生まれた太平洋プレートは、西に向かい年を経るにつれて徐々に沈み深くなっていきます。恐竜が生きていた白亜紀(約1億4千万年~7千万年前)には珊瑚礁が取り巻く火山島だったものが、太平洋プレートの移動とともに徐々に高さを減じて環礁となり、ついには海面下に没します。日本の東方に眠る平らな山頂の海山は、このような歴史を持っています。それぞれの海山は比高(山麓から山頂までの高さ)は4000mほどもあって、富士山よりも遙かに規模が大きいです。



南西諸島鳥瞰図



作成：第十一管区海上保安本部（平成25年9月）

「舟状海盆」は「トラフ」とも呼ばれます。